

平成23年度山口県公立高等学校入学者選抜

学力検査の結果の概要及び今後の学習指導に向けて

平成23年4月
山口県教育委員会

国語

1 出題の特徴

- 基本的な語句や文法の知識を問う問題に加え、登場人物の心情や筆者の考えを読み取る問題を出題した。
- 文章の展開に即して内容を的確に読み取る力や、読み取った内容を適切に表現する力をみる問題を出題した。
- 聞き取った内容とグラフとを関連付けて思考し判断する問題や、話の内容を正確に聞き取り適切に表現する問題を出題した。

2 結果の概要

- 漢字の読み書き、文法事項などを問う基礎的・基本的な問題については、よくできていた。
- 文章の展開に即して的確に内容を読み取る問題や読み取った内容を適切にまとめて表現する問題については、いま一步であった。
- 古文・漢文において、内容を文脈に即して読み取る問題については、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

二

〈問題文は阿部芳郎の文章から。ここでは省略。〉

(三) 「そうした環境」とは、どのような環境か。文章に即して説明しなさい。

【正答例】 文字のある時代や地域であっても、文字には残されない事実があるような環境。

【解答の状況】

- 文章の展開に即して内容をとらえることができず、「そうした」の指示する内容を、直前の「活字にあふれる現代社会」とした解答が多かった。

【課題】

指示語や接続詞の働きに注意し、文章の展開を確かめながら要旨をとらえること。

《問題例②》

三

選択問題A〈問題文は「古今著聞集」から。ここでは省略。〉

- (四) 「我が箏はいたりにけり」とあるが、「院」がこのように判断したのは、だれがどうしたからか。現代語で説明しなさい。

【正答例】釜殿（湯殿の職員）が、院の箏（琴）の音と鐘の音とを聞き違えたから。

選択問題B〈問題文は「韓非子」から。ここでは省略。〉

- (四) 「鬼魅最も易し」とあるが、その理由を現代語で説明しなさい。

【正答例】鬼魅（鬼や化け物）には形がなく、人の目に見えないので、どのようにでも描くことができるから。

【解答の状況】

- 古文や漢文の内容が理解できていないと思われる解答や、読み取った内容を適切にまとめて表現できていない解答が多かった。

【課題】

読み取った内容を適切にまとめて表現すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 文章の展開に即して内容を的確にとらえる力の育成

語句がもつ辞書的な意味を理解するだけでなく、文脈の中における意味を正確に把握し、指示語や接続詞などにも注意しながら、内容を的確にとらえることができるようにする。

○ 理解した内容を適切に表現する力の育成

文章の内容を要約したり、感想をまとめたりする活動に加えて、言語だけでなく、図表や絵などを含めた様々な情報を活用して、目的や場面に応じた適切な言葉で自分の考えを表現できるようにする。

○ 語彙を豊かにし、思考力を養う活動の充実

読書の幅を広げることで語彙を豊かにするとともに、様々な文章を読み比べてその構成や表現の仕方について考え、自分の意見をまとめるなどの活動を通して思考力を養う。

社会

1 出題の特徴

- 身の回りの社会的事象に関心をもって学習を進め、基礎的・基本的な知識や概念を理解しているかをみる問題を出題した。
- 作業的・体験的な学習の場を設定し、資料を作成する力や資料を関連付けて考察し判断する力をみる問題を出題した。
- 様々な資料を活用して考察した結果を適切に表現する力をみる問題を出題した。

2 結果の概要

- 基礎的・基本的な知識や概念の理解をみる問題については、よくできていた。
- 政治の基本的な仕組みの理解をみる問題や人口ピラミッドを作成する問題については、おおむね良好であった。
- 資料を活用して考察した結果を適切に表現する力をみる問題については、いま一歩であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

1

写真
（「南蛮屏風」）

この絵は、③南蛮貿易
のようすを描いたもの
です。当時、ヨーロッパ
人がアジア各地に進出
していました。

(3) 下線部③について、この貿易における日本のおもな輸出品を、次の1～4から一つ選び、記号で答えなさい。

1 生糸 2 銀 3 香辛料 4 米

【正答】 2

【解答の状況】

- 各時代における我が国と他国との関係の把握が十分でないため、開国後の貿易の特色と混同して「1」の生糸と答えた誤答が多くみられた。
- 日本と東南アジアの主な輸出品を混同して「3」の香辛料と答えた誤答がみられた。

【課題】

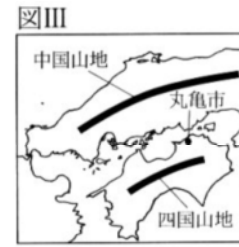
各時代における我が国と他国との国際関係や文化交流の特徴を正しく理解すること。

《問題例②》

5

(3) Tさんは、この市に大きな川がなく、年間を通して降水量が少ないことを知った。(中略)

また、この市のある瀬戸内地域が年間を通して降水量が少ない理由を、図Ⅲをもとにして、簡潔に説明しなさい。



【正答例】

瀬戸内地域は中国山地と四国山地にはさまれており、湿った季節風が冬と夏のどちらもさえぎられて乾燥するから。

【解答の状況】

- 資料を読み取り、適切な語句を用いて文章を構成する力が不十分な解答が多くみられた。
- 瀬戸内地域の気候の特徴の理解が十分でなく、季節風と結び付けて説明していない解答がみられた。

【課題】

資料を基に考察した内容を、適切な語句を用いて文章で表現すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 基礎的・基本的な知識や概念の確実な習得

時事的な話題や身近な生活体験などを通して社会的事象に対する関心を高め、社会科の学習を深める上での基礎的・基本的な知識や概念が確実に身に付くようにする。

○ 様々な資料を活用して多面的・多角的に考察し判断する力の育成

地図、年表、写真、新聞、統計などの資料に平素から親しみ、内容を正しく読み取るとともに、読み取った内容を他の情報と関連付けて考察し、公正に判断する力を育てる。

○ 作業的・体験的な学習活動を通して適切に表現する能力と態度の育成

観察や調査を実施し、その過程と結果を報告書にまとめ、発表するなど、課題追究的な学習活動を行うことにより、考察し判断したことを適切に表現する能力と態度を育てる。

数 学

1 出題の特徴

- 事象の中に数量や図形の関係を見だし、数学的な表現を用いて説明する問題を出題した。
- 表やグラフの中から情報を読み取り、事象を数学的に解釈して解決する問題を出題した。
- 身近にあるものを題材として、数学的に考察し処理する中で、数学的な見方や考え方のよさを知り、数学を活用することのできる問題を出題した。

2 結果の概要

- 基礎的・基本的な計算技能の習得や数学的な概念の理解に関する問題については、よくできていた。
- 表やグラフが与えられた問題について、事象を数学的に解釈することや問題解決に数学を活用することは、いま一步であった。
- 論理的に考えたり、柔軟に思考したりする力をみる問題については、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

7 図1のように、容積が360ℓの貯水タンクと容積が240ℓの水そうがある。貯水タンクは満水で、水そうは空である。

排水装置Aを作動させ、貯水タンクの水を一定の割合で水そうに入れる。水そうが満水になると同時に、排水装置Aは作動させたままで排水装置Bを作動させ、水そうから水があふれないように水そうの水を一定の割合で排水する。

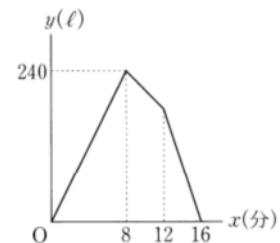
図2は、貯水タンクから水そうに水を入れ始めてから x 分後の、水そうの水の量を y ℓとして、 x と y の関係をグラフに表したものである。

(2) 図2のグラフで、12分後にグラフの傾きが変わったのはなぜか。簡潔に説明しなさい。

【正答例】 貯水タンクが空になり、水そうに水が入らなくなったから。

図1は省略。

図2



【解答の状況】

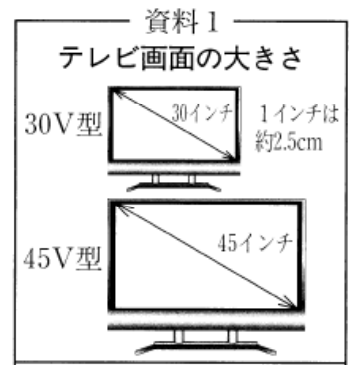
- 8分後の状態の「水そうが満水になると同時に、排水装置Bを作動させたから」「水そうが満水になったから」などの解答が多くみられた。また、「水そうの水があふれたから」など問題文を正しく読み取れていない解答もみられた。

【課題】

グラフの特徴を事象に即して解釈すること。

《問題例②》

- 9 (1) 資料1のように、画面が相似な長方形である2台のテレビについて、大きい画面の対角線の長さが、小さい画面の対角線の長さの $\frac{3}{2}$ 倍であるとき、大きい画面の面積は小さい画面の面積の何倍か。求めなさい。



【正答】 $\frac{9}{4}$ 倍

【解答の状況】

- 相似な平面図形において、対応する線分の長さの比は相似比に等しい。このことと混同し、 $\frac{3}{2}$ とする誤答が多かった。また、逆数の $\frac{4}{9}$ とする誤答もみられた。

【課題】

図形の性質を具体的な場面で活用すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 基礎的・基本的な知識・技能の定着

第3学年で二次方程式を学習する際に、第1学年で学習した一次方程式を取り上げ、それらを比較することで方程式の理解を深めるなど、関連する内容を意図的に再度取り上げ、基礎的・基本的な知識・技能の一層の定着を図る。

○ 表、式、グラフなどの特徴を事象に即して正しく解釈する力の育成

根拠を明らかにし筋道を立てて説明し伝え合う活動を取り入れながら、表、式、グラフなどの特徴を事象に即して正しく解釈する力を育成する。

○ 事象を数学的に表現する力の育成

日常生活や社会における事象を数学と結び付けて考察したり処理したりする活動を通して、数学を利用することの意義を実感するとともに、数学的に表現する力を育成する。

理科

1 出題の特徴

- 観察、実験、ものづくり、レポートの作成や発表等、授業の中で行う様々な活動に基づく問題を出題した。
- 目的意識をもって観察、実験を行い、得られた結果を科学的に考察し、グラフ、図、モデル等を用いて表現する問題を出題した。
- 観察、実験から得られた結果や基礎的・基本的な知識を活用して課題を解決する問題を出題した。

2 結果の概要

- 自然の事物・現象における基礎的・基本的な事項に関する問題については、よくできていた。
- 観察、実験から分かったことを論理的に説明したり、規則性や原理に基づいて科学的に思考したりする問題については、必ずしも十分とはいえなかった。
- 観察、実験の結果から、グラフを作成する問題、単位を意識して数値を取り扱う問題、基礎的・基本的な知識を活用する問題については、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

6 (2) 図2は、地球と月の位置関係を模式的に表したものである。図1の10月9日の月は、図2のどの位置にあるか。A～Dから最も適切なものを選び、記号で答えなさい。また、月の公転の向きは、ア、イのどちらか。図1をもとに判断し、記号で答えなさい。

【正答】 月の位置 B
月の公転の向き ア

【解答の状況】

- 月の公転の向きは正答であるアを選択できているが、月の位置をCとする誤答が多かった。

【課題】

観測者の位置を移動させ、太陽、月、地球を俯瞰ふかんするような視点をもつこと。

《問題例②》

- 9 (4) 実験1, 実験2と同じおもりと滑車, 重さが無視できる軽いストローなどを用いて, 図4の装置を組み立てた。この装置を使って, 2つのおもりを高さ5 cmまでゆっくりと引き上げたところ, 糸を引いた距離は20 cmであった。おもりを引き上げるときのばねはかりの目盛りは何Nか。表1をもとに, 求めなさい。

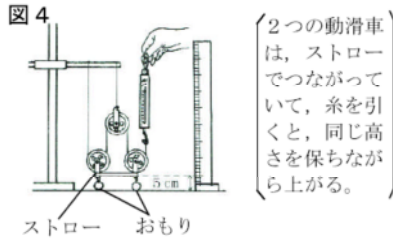


表1

	実験1	実験2
ばねはかりの目盛り [N]	0.68	0.34
糸を引いた距離 [cm]	5	10

【正答】0.34 N

【解答の状況】

- 2つのおもりを持ち上げており, 実験1, 実験2の2倍の仕事をしているにもかかわらず, 動滑車を2つ使用していることのみに着目し, 実験1のばねはかりの目盛り「0.68」の4分の1又は実験2のばねはかりの目盛り「0.34」の2分の1である「0.17」とする解答が多かった。

【課題】

基礎的・基本的な知識を活用し, 科学的な見方や考え方に基づいて課題を解決すること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 科学的に探究する活動を取り入れた観察、実験の重視

自然の事物・現象の中に問題を見だし, 課題解決のために自ら観察、実験の計画を立て, 条件設定を行うなど, 目的意識をもって観察、実験などを行い, 得られた結果を分析して解釈する。

○ 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力の育成

身近な自然現象、身の回りの生活用品、科学技術等を授業で取り上げ, 理科の学習と実生活とを関連付けながら, 学習を通して得られた知識・技能を活用して課題を解決する力を育成する。

○ 科学的に考察し表現する能力と態度の育成

仮説を立てて観察、実験を行い, 表やグラフの作成, モデルの活用, コンピュータなどの活用, レポートの作成や発表などを通して, 科学的に考察し表現する能力と態度を育成する。

英語

1 出題の特徴

- リスニングテストでは、要点を正しくとらえる力、適切に応答する力、必要な情報を書き取る力をみる問題を出題した。
- 対話文、物語、説明文を読んで、文脈をとらえながら、概要や要点を把握する力をみる問題を出題した。
- 話の前後の流れや場面に合った内容を英語で適切に表現する力をみる問題を出題した。

2 結果の概要

- リスニングテストでは、基礎的・基本的な事項に関する力をみる問題はよくできていた。
- 対話文を読んで、基本的な会話表現を選ぶ問題や理由を日本語で説明する問題はできていたが、物語の要約など応用的な問題はいま一步であった。
- 対話文の内容を理解し、場面にふさわしい適切な英語を書いたり、身近な事柄を自由に英語で書いたりする問題については、知識を活用できていない解答や無答が多いなど、いま一步であった。

3 課題がみられた問題例

《問題例①》

3

Mika: One of them is "We shouldn't eat too much." And

Judy: "We shouldn't eat only the food we like," right?

Mika: Yes! But more students think "We shouldn't eat too much" is important. Judy, I hear you sometimes cook for your family. _____ (C) _____ for them?

Judy: Curry with a lot of vegetables. They like it.

Mika: Really? Let's make it when we have time.

Judy: Sure. (D) I think (are / we / things / there / many / can) learn from cooking.

(3) 下線部 (C) に、場面にふさわしい4語以上の英語を書きなさい。

(4) 下線部 (D) の () の中の語を並べかえて、正しい英文にしなさい。

【正答例】 (3) What do you cook (4) there are many things we can

【解答の状況】

- 内容理解が不十分で、前後の話の流れに合わない英文を書いた解答が多かった。
- 主語と動詞の順序など、文構造を理解していない解答が多かった。

【課題】

読み手に正しく伝わるように、英語の正確さに気を付けるとともに、場面にふさわしい表現を考えて書くこと。

《問題例②》

4

〈問題文はここでは省略。〉

- (2) 下線部(B)について、このとき父親が言いたかったことを、下のよう
に書き表すとすれば、()にどのような英語が入るか。英語1語で答えなさい。
ただし、()内に与えられた文字で書き始めなさい。

By reading his books, Makoto and Emi can find the answer without his (h) .

- (3) 次の文が入る最も適切な箇所を、本文中の **ア** ~ **エ** から選び、
記号で答えなさい。

Makoto explained more about it to his sister.

【正答】(2)help (3)エ

【解答の状況】

- 内容理解が不十分で、本文の要点を把握していない解答が多かった。
- 文と文のつながりを適切に理解していない解答が多かった。

【課題】

文脈をとらえながら、英文の概要や要点を正確に読み取ること。

4 今後の学習指導に向けて

○ 基礎的・基本的な事項の確実な定着

基礎的・基本的な語彙や英文を学習する際に、単に暗記するのではなく、「聞く」「話す」「読む」「書く」という言語活動を適宜組み合わせるなどして、反復練習を十分行い、確実な定着を図る。

○ 読み手に正しく伝わるように書く力の育成

「自分の考えや気持ちを短い英文で書く」「手紙、日記、スピーチ原稿を書く」などの自己表現活動のなかで、自分の伝えたいことを適切な表現を用いて読み手に正しく伝わるように書く力を育成する。

○ 文脈に即して内容を読み取る力の育成

一語一語の意味の確認、一文一文の解釈などの断片的な学習にとどまらないように、内容を日本語や英語でまとめてみるなどの活動を取り入れ、本文の概要や要点、筆者の心情などを文脈に即して読み取る力が身に付くようにする。